

令和4年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	9	議席 番号	21	氏名	小松 快造 議員	1/2
発言項目				要 旨		答弁者
1	SDGsの目指す持続可能な社会の実現に向けてできること			<p>(1) サステナブル（持続可能）ファッションについて。地球温暖化防止及び脱炭素社会の実現に向けての取組は世界各国で行われており、日本においても国、県、各自治体、企業、団体及び個人を含め、それぞれが行動を起こしている。今後サステナブルな考え方や一人一人の行動が、地球温暖化防止及び脱炭素社会のための行動にもつながると考える。そこで市内の様々なエコアクションに関し以下伺う。</p> <p>① 富士宮市では現在、サステナブルファッションへの取組をされているのか伺う。</p> <p>② 富士宮市で行っている古着の回収の現状について、回収頻度や量、その後の流通など把握されているのか伺う。</p> <p>③ 今後サステナブルファッションの推進をどのように考えているのか伺う。</p>		市長 関係部長
2	超高齢社会における介護問題について			<p>我が国は国民の4人に1人が65歳以上という超高齢化社会を迎えている。今後も速いスピードで高齢者人口が増加し、2036年には3人に1人が、2065年には約2.6人に1人が65歳以上となることが推計されている（平成29年4月10日公表、国立社会保障・人口問題研究所）。少子化の進行はもとより、地域社会の機能や世帯構造が大きく変化する中で、高齢者介護の在り方が大きな課題となる。そこで介護で起こりえる問題について伺う。</p> <p>(1) 介護難民について。介護が必要とされる「要介護者」に認定されているにもかかわらず、施設に入所できないだけでなく、在宅においても適切な介護サービスを受けられない65歳以上の高齢者はいるのか。いるのなら解決策はあるのか伺う。</p> <p>(2) 老老介護及び認認介護について。老老介護及び認認介護は、現代の日本が直面している深刻な問題である。具体的な解決策があるのか伺う。</p> <p>(3) 高齢者の虐待問題について。介護問題がメディアに取り上げられると、高齢者の虐待問題が取り上げられるが、市内においてこのような問題の相談はあったのか伺う。</p> <p>(4) 高齢者の一人暮らしについて。高齢者が一人で暮らすことで生じる大きな問題である認知症及び孤独死の市の対応について伺う。</p> <p>(5) 成年後見人トラブルについて。認知症などで判断力が衰えた高齢者をサポートするはずの成年後見人によるトラブルが起きているとのこと聞かすが、実際にあるのか。また、起きた場合、市はどの程度介入するのか伺う。</p>		市長 関係部長

発言 順序	9	議席 番号	21	氏名	小 松 快 造 議員	2 / 2
発 言 項 目		要 旨				答 弁 者
3	違法盛土について		<p>国土交通省では、昨年熱海市で大雨に伴って盛土が崩落し、大規模な土石流災害が発生したことや、危険な盛土等に関する法律による規制が必ずしも十分でないエリアが存在していること等を踏まえ、宅地造成等規制法を抜本的に改正して、宅地造成及び特定盛土等規制法とし、土地の用途に関わらず、危険な盛土等を包括的に規制した。この問題については、私を含め何人かの議員が過去に一般質問をしていたが、新たな規制法を踏まえた中で再度伺う。</p> <p>(1) 今現在、市内において、違法盛土は何箇所あるのか。</p> <p>(2) 不法投棄した業者の確認は取れているのか。</p> <p>(3) 業者への通告及び指導の頻度はどのくらいか。</p> <p>(4) 業者の対応の変化はあるのか。</p> <p>(5) 通称「盛土規制法」が施行されると、業者への対応はどのように変わるのか。</p> <p>(6) 公布から施行まで1年以内とあるが、この間災害が発生した場合はどのようになるのか。</p> <p>(7) 施行された後、業者が撤去作業に応じない場合、どのような処罰があるのか。</p>			市 長 副 市 長 関係部長